

第6回日韓大学生国際交流セミナー

日 時 2009年8月3日～8月8日

場 所 お茶の水女子大学、草津セミナーハウス

参加者 日本側学生20名、韓国側学生14名

指導教員 森山新（お茶の水女子大学）、金榮敏（同徳女子大学）

TA 鄭在喜（お茶の水女子大学）、申恩淨、西岡麻衣子（同徳女子大学）

主 催 お茶の水女子大学グローバル教育センター

グローバル文化学環

同徳女子大学人文科学大学日本語科

8月3日（月）歓迎会

18時より大山寮多目的室で歓迎会が行われた。歓迎会担当は文化グループで、プログラム決定、買い出しなどの準備、司会などの運営を行った。成田矩子さんの司会で始まり、まずは日韓双方の学生がそれぞれ相手の言葉で自己紹介を行った。続いて韓国側は金榮敏先生、日本側は森山が歓迎のあいさつを行った。グループごとに着席し食事を囲みながら語らいのひと時を持った。



8月4日（火）開会式、講演会、日韓文化体験教室

10時半より文教第一会議室で開会式が行われた。司会はTAを務める本学大学院博士後期課程の鄭在喜さん。まず主催のグローバル文化学環を代表して三浦徹先生、同じく主催のグローバル教育センターを代表して佐々木泰子センター長から挨拶があった。記念撮影の後、講演会が行われた。韓国側の金榮敏先生は「韓日両国の民間交流の流れ」と題し両国の交流の現状とあるべき姿について話された。続いて日本側から森山が今回のテーマである「グローバル時代に世界のため、日韓が共同でできること」と題し、心のグローバル化が必要なことについて述べたあと、日韓の若者がグローバル化の先頭に立とうと訴えた。

午後は、環境グループの担当で日韓文化体験教室が行われた。司会は小島千尋さん。ま

ずはそれぞれが持ち寄った浴衣と韓服を互いに着せ合った。浴衣は飯塚理恵さん、佐藤由奈さんが着付け指導した。続いて日本舞踊研究班、箏曲部の友情出演により、日本舞踊と箏曲という日本文化を体験した。さらに 15 時半からは、元タカラジェンヌ美夏小波さんをお招きし、宝塚の魅力について講演をしていただいたあと、ラインダンスを体験した。

終了後、翌日の合同実習の打ち合わせをした。



8月5日（水）テーマ別日韓合同実習

今回は4つのグループが、①女性、②環境、③文化、④外国人児童というテーマについて日韓それぞれ事前研究を行いセミナーに臨んだが、この日はそれぞれのグループが日韓合同で実習を行った。女性グループは文京区役所、環境グループは東京リサイクルセンター、文化グループは新大久保の町と韓人会、児童グループは付属小学校帰国児童学級、東京韓国学校を訪れた。

8月6日（木）草津合宿1日目

10時に大学を出発、バスで草津セミナーハウスへ。16時に着いた一行は夕食後、それぞれの事前調査を紹介し、討論を行い、自分たちの主張や提言をまとめ、パワーポイントを作成し、翌日の発表会の準備を行った。

8月7日（金）草津合宿2日目（発表会、パーティー）

9時から研修室 B で発表会を行った。担当は女性グループで、林すず穂さん、飯塚理恵さんが司会を行った。それぞれのグループが日韓合同で、パワーポイントを用いて事前調査、合同実習の内容について紹介し、自分たちの主張や提案を発表した。

午後は湯畑、ゆもみ体験、西の河原通り、西の河原公園、露天風呂など、草津の町と文化を体験した。

夜はセミナーをしめくくるパーティーが研修室 B で行われた。担当は児童グループで、司会は佐藤由奈さんと篠原明子さん。それぞれのグループが準備した出し物を披露し楽しんだ。最後に金先生が総評を述べた後、韓国の学生から日本の学生へプレゼントが授与さ

れた。続いて森山が総評を行い、日本側からは韓国のそれぞれのグループに思いをつづった色紙を授与し、受け取った韓国の学生は思わぬ贈り物に涙を流し、パーティーのムードは最高潮に達した。



8月8日（土）草津観光3日目（白根山観光）

9時にチェックアウトを済ませ、バスで白根山へ。湯釜、弓池などを散策した。昼食を済ませ、13時半に白根山を発ち、18時池袋へ到着し解散、セミナーの全日程は終了した。



8月9日（日）同徳企画（鎌倉観光）

8月10日（月）同徳企画（自由時間）

8月11日（火）大山寮チェックアウト、帰国の途へ